

Q&A

なんでも聴いてみよう!



動脈硬化

検査のご案内

Q: どんな人が動脈硬化になり易いの?

A: 喫煙者、運動不足、ストレスの多い人、
過度の飲酒をする人などです。



Q: 両方検査をした方が良いの?

A: 動脈硬化を、動脈硬化検査（血圧脈波）は機能的に
数値として、超音波は形態的に画像として評価します。
両方検査することで、より状態を把握できます。

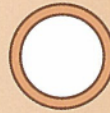
20代から始まる動脈硬化。
あなたの血管は
健康ですか?

動脈硬化とは…。

動脈の内側に血液中のコレステロールなどの脂肪が沈着することで、血管壁が厚くなり柔軟性がなくなり、狭窄(血管の内腔が狭くなること)をおこしていきます。この状態が動脈硬化です。動脈硬化は年齢とともに徐々に起こりますが、放っておくと、脳出血(クモ膜下出血)、脳梗塞、狭心症、心筋梗塞、閉塞性動脈硬化症などの原因になります。



血管断面図



狭窄度0%



狭窄度25%
コレステロールがたまり、
血管が狭くなっている。



狭窄度75%
さらに血管が
狭くなっている。

検査方法

頸動脈超音波検査

- 頸動脈の肥厚や狭窄を直接画像で確認します。
- 無症候性脳梗塞などの脳血管の病気の発見に有効で、全身の動脈の状態を予測できます。

(所要時間15~20分)

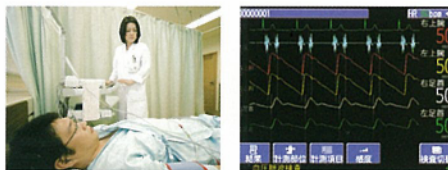


頸部にゼリーをつけて、超音波をあてます。

動脈硬化検査(血圧脈波)

- 血圧、脈波を測定して、体の血管状態を以下の数値で予測します。
 - ・ 動脈の硬さ(CAVI)
 - ・ 動脈の詰まり具合(ABI)
 - ・ 血管年齢

(所要時間15~20分)



ベッドに横になり、安静時の両手足の血圧・心音を測定します。



岡山済生会
昭和町健康管理センター

〒700-0032 岡山市北区昭和町12-15

TEL. (086) 252-2200

<http://www.okayamasaiseikai-syowa.jp/>